



うみまる通信

JCG
JAPAN COAST GUARD

海上保安庁
第十管区海上保安本部
マリレジャー安全推進室

NO. 19号
平成18年11月20日

転覆海難に気をつけましょう！

朝晩もめっきり肌寒く感じられますが、秋の行楽シーズンはいかがお過ごしでしたか？

17号では、「見張り」をテーマに、見張りとは何をするのかについて掲載しましたが、今回は、プレジャーボートなど小型船舶で発生しやすい「転覆」について取り上げます。

◎ どんなとき転覆するの？

小型船舶の場合、人や物が移動したり、波浪などの外力で傾斜して浸水したり転覆したりする事例が発生しています。

1. 横や船尾から波を受けてませんか？

船首側からに比べて、横や船尾から波を受けるのは危険ですので、横波や追い波を受けないような針路をとるようにしましょう。

2. 不安定な状態になっていませんか？

船内の重量物が移動したり、船底に水(アカ)が溜まっていたりすると転覆しやすくなります。

3. 急発進・急転舵してませんか？

急な発進で船尾が沈んだり、急な転舵で急傾斜したりします。



◎ どうすればいいの？

転覆しないようにするには、どうすればいいのでしょうか？

1. 気象・海象情報を入手しましょう。

出港前に気象・海象を入手して、無理な航海にならないように計画してから航行してください。出港後も携帯サイトなどを利用して最新の情報を入手してください。

遠方にある台風や低気圧によるうねりなどの影響を受けることもあります。

2. 周囲に注意しましょう。

磯波やうねりが高起しやすい海域があります。地元の方からローカル情報を得ることが重要です。

また、気象・海象がよい場合でも、潮流や大型船の航走波など危険な場合がありますので、航行中、漂(錨)泊中問わず、周囲の状況に注意して、事故を未然に防ぎましょう。

3. 無理な操縦はしないでください。

横波を受けているときに急に転舵したり、大型船の航走波を突っ切ったりするなど、危険な操縦はしないでください。



**自己救命策確保
~3つの基本~**

必ず着用！ ライフジャケット
必ず持とう！ 携帯電話
もしものときは！ 118番

ライフジャケット着用者の生存率は約8割！

もしもに備えて、
自己救命策確保をしっかりとってください。

◎ AISって何？

AISってご存知でしょうか。ほとんどの方が「何それ?」と思われるかもしれませんが、海上交通の世界では運航効率、安全運航の更なる向上を目指し、最新の技術を駆使したさまざまな取組みが行われています。今回はそのような取組みのなかで無線の最新技術を活用したAIS（エー・アイ・エス）についてご紹介します。

船舶自動識別装置

AISとは正式名称を**船舶自動識別装置**（Automatic Identification System）といいます。

船が自分の情報を自動的に電波で周囲に通報するもので、その通報を受信した他の船や陸上施設などは「その船の名前、現在の位置、速力、どこに向かうのか。」などの情報を知ることができます。

電波の届く範囲ならOK！

AIS電波の届く範囲であれば無線、船舶電話を使うことなく、その船舶の動向が分かります。また、英字で短い**メッセージ**を送ることもできるため、**気象・海象状況**や**海上交通信号の情報**などを知らせることができます。今までは船名などが分からないため、無線で呼び出しても相手船が気付かないことが多く、不便を感じていた船舶も、この装置を使うと携帯電話のメールのように相手船に対してメッセージを送れるので非常に便利になります。

今後の活用が期待されています。

このようなシステムを利用して、港湾管理の分野では**在泊船、出入港船の状況確認**等を行い、港湾施設の効率的な運用が見込まれ、船舶運航・流通事業では船の運航状況をいち早く確認、把握できるため荷役作業等の短縮が可能となり、**経済的な効果**が期待されています。

海上保安庁では、この画期的なAISを活用した次世代型航行支援システムの全国的な整備を展開しており、航行管制の円滑化、情報提供の高度化を推進しています。

右の写真は、海上交通センターでの活用状況です。



私の町、私の母港

海で見かける旗のあれこれ

国際信号旗という形や模様ごとに決められた旗があり、1つ又は複数を組合せて、いろいろな意味になります。例えば、この旗は「S」旗で、アルファベットのSを表し、この旗1つで、「**本船は機関を後進にかけている。**」という意味になります。



機関を後進にかける際に、この旗を掲げる船は少ないですが、汽笛で短く3回鳴らす（Sを意味します。短いといっても結構長く感じます。）のを聞いたら、十分に注意しましょう。

左の写真は、宇治群島宇治島上空から南日岳を見た様子です。 【鹿児島航空基地提供】

【船舶に搭載されている一般的な装置】



(船内のブリッジに置かれる。)

